

平常展

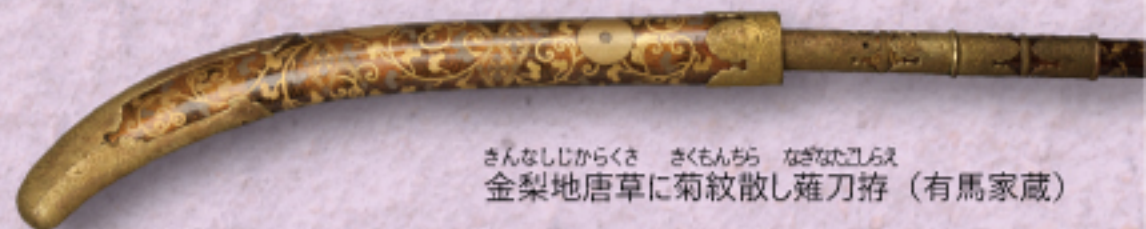
大名有馬家と久留米城下町



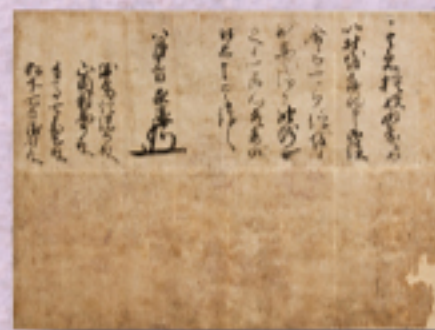
よりゆき
有馬頼達像（篠山神社蔵）



出土したミニチュアままと道具
（久留米市教育委員会蔵）



きんなしじからくさ きくもんちら なぎなたころえ
金梨地唐草に菊紋散し薙刀拵（有馬家蔵）



徳川家康書状



しょうじゆすちけん やなぎはらやき
小代写茶碗 柳原焼

（久留米市教育委員会蔵）

平常展

「大名有馬家と久留米城下町」

4.23 ~ 8.29

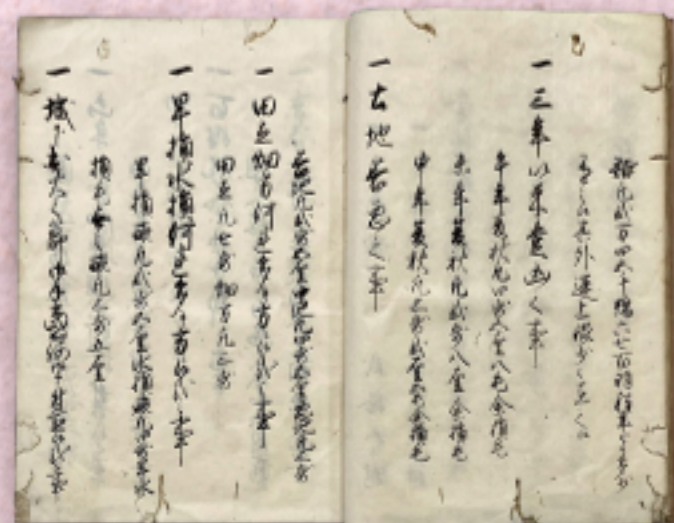
9. 3 ~ 2023.1.4

大名有馬家の格式や徳川家との繋がり、江戸時代に歴代藩主が整備した久留米城下町での人々の暮らしぶりなどを、年間を通じて紹介します。書状や刀剣、婚礼道具といった有馬家ゆかりの資料や、発掘調査で発見された出土品などをご覧ください。

※平常展は、随時、一部の展示品を入れ替えて公開いたします。展示替えの情報につきましては、当館公式サイトや Facebook でお知らせいたします。

企画展

久留米藩と村の人々



ちくごくるめりょうおたずねとうしよ
筑後久留米領御尋答書
（篠山神社蔵）



おそれながらねがいあげたてまつるおぼえ
乍恐奉願上覚
（個人蔵）

江戸時代は農業開発や生産技術が進む一方、全国的に各藩による厳しい年貢徴収や飢饉が続き、各地で一揆が起こりました。本展では、久留米藩と村、享保・宝暦の一揆、人々の暮らしについて紹介します。

企画展

「久留米藩と村の人々」

2023.1.28 ~ 4.16